



家代・原木椎茸



おうちでもろつか。やま学校の新しい形

自由に出かけられない今だからこそ、諸塚へ! パソコンやスマートフォンで繋がれば、もうそこは諸塚村。実際に横たわる遠い距離など関係ありません。「オンラインでやま学校しよう!」では、お会いできない間も心の距離を縮めるべく、インターネット上でやま学校を行います。今年はネットでお会いいたしましょう!

冬の諸塚の味をおうちで♪ 椎茸ステーキと柚子ごしょう作り

諸塚の料理自慢をお呼びして、肉厚乾し椎茸のステーキとピリッと辛い柚子ごしょうと一緒に作って食べましょう。作業は簡単なものばかりなので、料理が苦手な方でも大丈夫!



日時:12月19日(土)10時~12時 料金:5,000円/1セット

送付物:レンピ・乾し椎茸・柚子・唐辛子・釜炒り茶・椎茸クッキー・柚子ごしょう

日本ミツバチのみつろうで! やさしいリップ作り

諸塚村で盛んな日本ミツバチの養蜂。年に1度だけ採取される蜜を採り終えた貴重な蜂の巣から蜜を取り出し、体に優しいリップをおうちで作ります。お好きな香りでアロマ効果も♪



日時:3月6日(土)10時~12時 料金:5,000円/1セット

送付物:レンピ・みつろう・容器・釜炒り茶・椎茸クッキー

やま学校の足あとを語ろう!

第175回を迎える「諸塚村でやま学校しよう!」を、今こそみんなで振り返りたい! 15時からの1時間は、YouTubeライブで真面目に振り返り、16時30分からは当時を思い出しながらのzoom飲み会♪参加は無料! 3月には同窓会も。楽しくお話しませんか?

※zoom飲み会のURLは、ライブ配信中にお知らせします。
※詳細は公式サイト「もろつかナビ」をご覧ください。

第101~174回
を振り返る
12月5日(土)



第51~100回
を振り返る
1月16日(土)



第1~50回
を振り返る
2月6日(土)



みんなで同窓会
3月20日(土)
11時~13時
3,000円/1セット

URLはお申込者へ
ご案内します。



お申込・詳細はコチラ [TEL] 0982-65-0178 <http://morotsuka-tourism.jp>

〈発行元〉 送付をご希望の方、送付中止をご希望の方は、下記までお知らせください。

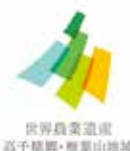
一般社団法人 諸塚村観光協会 まちむら応縁倶楽部
TEL:0982-65-0178 FAX:0982-65-0189
〒883-1301 ecom@vill.morotsuka.miyazaki.jp
宮崎県東臼杵郡諸塚村大字家代 3068 しいたけの館 21 内



twitter



facebook



しぜんと、
つながる。

諸塚村
Morotsuka Vill.

昔日のリアルやま学校

コラム連載 vol.5 『つるし柿』

その昔、今頃になると夜には柿剥きがどこの家でも盛んに行われていました。

我が家でも、爺ちゃんと父が沢山の柿をちぎってきて幾晩も家族総出で剥いていました。納屋の2階の軒先につるすと、絵になる光景だったのを覚えています。我らは、昭和30年代頃は甘い物に餓えていて、渋みが抜けた柿を家人の目をぬすんで食べたものです。蔓に2個の柿が下がっているのので、抜いた事が分からぬように周りの蔓を寄せていました。爺ちゃんは時折、吊した柿を揉んで美味しく仕上がるようにしていました。

この柿が、後のクリスマスプレゼントとして朝起きると紙袋に入っていました。子供心に「サンタさんは、つるし柿は作っていないだろう」と思っても黙っていました。

他に、山にコブ梨（原生に近い梨）があり、大木だったので父が木に登って鉋で枝毎落とした物を大釜で茹でて食べていました。生では渋く酸っぱくて旨くなかったのですが、茹でたからといってそれ程旨い物でもなかったです。

今は美味しい物に溢れていますが、昔の食べ物も偶に懐かしく思い出す歳になりました。



尾形

今でも、冬が近づくとあちこちの家の軒先でつるし柿を見かける。

VIEW SPOT

503号に入り、吐の川トンネルを抜けてしばらく進むと見えるセツ山川の渓谷。通りかかるたびにその美しさに息をのんでいたのですが、紅葉の季節は格別です。澄んだ川の水面に舞う落ち葉を眺めていると、時間が経つのも忘れてしまいます。

岩切



—東京から諸塚へ、Uターンのきっかけは？

東京では、誰もが知る大手企業をクライアントに、展示ブースのデザインや工場見学の空間デザインなども出かけていました。そうした経験をするうちに、ふるさとの魅力をもっと世の中に広めたい、故郷でチャレンジしたいと思い2019年5月に村へ戻ってきました。

—諸塚に帰ってきてからは、村のロゴやポスター・パンフレット・PR動画など幅広く手がけていますね。この春に池の窪グリーンパークのパンフレットも新しくつくっていただき、好評でした。

池の窪のキャンプサイトをより活かして、新しい魅力を発信しようと村内有志メンバーで「森居間研究会」というグループを結成しました。焚き火を囲んだり、諸塚ならではの食材を紹介したり。人と人・人と自然がしぜんとつながることのできる、これまでになかった新しい切り口でくつろぎの空間を提案できるよう試行錯誤をしながら準備中です。

—「森居間研究会」からの新たな提案、ぜひご期待ください。来年2月より、第2土曜日にイベントを行います。準備が整い次第、この通信誌やWEBサイトからもお知らせします!!

諸塚村南川出身 33歳

東京の出版社でデザインの経験を積み、2014年から独立。企業のイベントブースや工場の見学ルートのデザインなども手掛けてきた。



▲池の窪グリーンパークの
新パンフレット

インタビュアー：田邊

諸塚の日常をお届け!

諸塚小学校の運動会♪

子育てをするお母さんが、豊かな自然の中で子ども達と過ごす日常を綴ります。今回は、青空の下行われた運動会をお届け!

今年は、コロナの影響で次々と地域のイベントが中止となる中、無事運動会が実施され子供たちの元気に活躍する姿を観ることができました。

校外活動も一部自粛され、子供たちもまたこれまでと違う環境の中で落ち込むこともあったかと思います。

そんな時に開催された運動会は、天気にも恵まれ例年以上に活気あふれる素晴らしい運動会でした。

特に、長女にとっては小学校最後となる運動会だったので、無事実施できたことを大変喜んでいました。

これからは、季節も冬に入りますます気を付けなければならない時期になります。

子供たちの明るく元気な気迫でコロナ諸共吹き飛ばしてほしいです!

黒木



ご報告

古民家宿泊体験

2020年9月12-13日 開催

エコツアー
諸塚でやま学校しよう!

第174回

1泊2食付き!
古民家泊コース

カヌーと鍾乳洞を体験するコースの予定でしたが、折からの台風でやましぎの杜での古民家体験に変更となりました。今回は、コロナの影響もあり2家族のグループでの貸し切りでの開催。

初日は薪割りと栗拾い、田舎料理を楽しみ二日目は和紙を使ってアートの時間に没頭しました。

普段からログハウスなど諸塚常連の皆さんでしたが、古民家での昔の暮らしを体験し、新たな魅力を堪能していただけたようです。



ご報告

稀少植物の森めぐり

～絶滅危惧種・キレンゲショウマを守る

2020年9月19・20日 開催

MOROTSUKA VILL. Eco Tour

オンラインで

やま学校
しよう!

第1回

初めてのオンラインツアーは、毎年夏に行うキレンゲショウマ観察会。オンラインらしく、関東や九州内あちこちよりご参加いただきました。

今回は、YouTubeライブを使用しスタジオからの配信と現地の収録動画を組み合わせて配信。ご参加いただいたみなさんには、キレンゲショウマが息づく黒岳の麓の小原井集落で作られる黒岳団子と釜炒り茶など諸塚の味を事前にお届けして、配信を見ながら一緒にもぐもぐ。

いつか黒岳を歩く時用に、旅のしおりの黒岳マップにイラストや情報を書き込んでくれた参加者も!

実際に諸塚へ足を運んでみたくなったと嬉しい感想をいただきました。



ご報告

癒やされVlog

ログハウス編

2020年9月27日 開催

MOROTSUKA VILL. Eco Tour

オンラインで

やま学校
しよう!

番外編

オンラインツアー第2回は、番外編!9月中旬にインターンでやってきた大学生が主役です。森に囲まれたログハウスで暮らすうちに普段の生活では味わえない「ヒーリング」や「癒やし」を感じ、この暮らしを体験して欲しい!と企画立案。

2泊3日のログハウス暮らしを動画版ブログ(Vlog)で紹介するという内容で、撮影・編集だけでなく自分で司会も行いました。

放送当日は、会場でしいたけステーキを生調理!ゲストにも美味しくいただけてもらい、無事に終わることができました。

また遊びに来てくださいね!



編集後記

世界中コロナの感染が拡大して、この冬が心配です。

基本の予防対策を守ってコロナ、インフルエンザにかからない様に。 尾形

最近、柿やミカンなどのおすそ分けをたくさんいただきます。わが家では柿をスライスして

天日乾燥することを覚えたので、せっせと加工しています。秋冬のいいおやつになりそうです。 田邊

食欲の秋…読書の秋…〇〇の秋…。あなたは何を思いつきますか?(小1の娘は”勉強”だそう…) 黒木

先日、南川公民館の婦人会の皆様と和紙のランプづくりを行いました!これからたくさんのおうちに和紙の明かりが灯るのを楽しみにしています。 岩切